

2018年度活動報告



2018年12月20日 県議会各派代表・県連理事会懇談会

2018年度活動の6つの柱(1/2)

- (1) 会員生協の防災への備えを強化し、BCPの実効性を高める課題
- (2) 県内の各界各層とのネットワークを発展させる課題
- (3) 会員生協の活動を支援し、交流連帯を促進する課題

2018年度活動の6つの柱(2/2)

- (4) 環境生活部県民生活課を中心として、幅広く行政、議会との関係づくりを行う課題
- (5) 広報活動の課題
- (6) 経営相談や支援の課題

(1) 会員生協の防災への備えを強化し、BCPの実効性を高める課題

◎MCA無線 通信訓練を継続しています。

県連版・・・6月～12月 毎月 (2月～5月)
 全国版・・・5月、8月、11月、(3月)



今年も防災について学習活動を進めてきました。



自然災害が多発し、対応に追われた2018年



巨大地震以外にも、自然災害への備えがさらに重要になっています!

発災時の初動・緊急対応

BCP

被災者支援 (避難所・ボランティア・募金・生活再建)

岐阜県の災害ボランティア活動の構築・充実に積極的に参加しています。

11/1岐阜県災害ボランティア連絡会

「岐阜県災害ボランティア連絡調整会議(案)」



11/30 「三者連携・協働に向けた研修会」に8名参加

「困った時の生協さん」(JVOAD代表 栗田暢之さん)

(2) 県内の各界各層とのネットワークを 発展させる課題

消費者ネットワーク岐阜の活動支援

5/19 第9回総会・記念講演会



6/1 環境生活部県民生活課との懇談会



8/30 本県市消費者行政窓口と懇談会



12/8 消費者教育実践フォーラムIn中濃

消費者ネットワーク岐阜の活動支援



9/1 岐阜市消費生活展(マーサ21)



機関誌「消費者カフェ・ぎふ」
第16号・17号が発行されました。

11月に配布「消費者行政の実態調査」

調査項目	調査結果
消費者行政の認知度	認知度が高い
消費者行政の信頼感	信頼感が高い
消費者行政の満足度	満足度が高い
消費者行政の改善点	改善点あり

岐阜県ユニセフ協会の活動支援

11/10「ユニセフ子どもの広場2018」



ボランティア参加者約100名、募金額141,660円¹³

協同組合間提携推進協議会の取り組み

7/6「協同組合年を考える集い」



広島大学院 小林教授
「なぜ今協同組合が大切なのか」

6/25岐阜大学講義「岐阜県の生協」



8月「長良川を美しくしよう運動」

(3) 会員生協の活動を
支援し、交流連帯を
促進する課題

県行政と協力して食の安全・安心に関する
コミュニケーションの場づくりをすすめています。



食品安全対策協議会に
委員として参加し

「第4期岐阜県食品
安全行動基本計画案」
の検討

11/5 県食品安全担当者との意見交換会

⇒「パブリックコメント」へ

11/13食の安全安心シンポジウム

「正しく知ろう！
食物アレルギー」

⇒「食の安全」出前講座へ



岐阜県ユニセフ協会の活動支援



5/8～14「ユニセフパネル展2018」



期間中の総来場者数
945名
協力ボランティアさん
延べ**58名**
展示物・掲示ポスター
合計**270点**

5月12日上映 映画「いのちのはじまり」
午前・午後の2回上映で延べ77名の方にご覧いただきました



「ぎふの田舎にいこう！」推進協議会をサポート

12/5-6「ぎふグリーンツーリズムネットワーク大会
in郡上明宝」



田中輝美さん(講演)
「地域を変える関係人口」



ぎふハチドリ基金

4/14 はちどりCafé(多治見会場)

地域の魅力再発見 食育推進事業の推進

岐阜短生協ピーチクラブ
「枝豆農業体験」



5/7 定植説明会

6/30 半日農業体験

10/5 成果発表会

7/14 収穫祭

第32回岐阜県農業フェスティバルに出展

10月27日(土)・28日(日)



2018ピースアクションの取り組み

「ぎふ折り鶴平和行進」

6/11各務原市、6/12郡上八幡、6/13岐阜市、6/16垂井～関ヶ原
国民平和行進と連携して



「ヒバクシャ国際署名」 「岐阜県民の会」をサポート

被爆者は
核兵器廃絶を
心から求めます

岐阜高島屋前での街頭署名活動(毎月)



「第2回こども平和ひろば」開催を支援(8/18)



(4) 環境生活部県民生活課を中心として、 幅広く行政、議会との関係づくりを行う課題

2017年度行政及び諸団体関係の各種審議会・
委員会 ⇒ 「岐阜県の生協2018」JP12参照



厚生労働大臣表彰の受賞

健全に事業運営を行い、他の模範と認められる生協・連合会、組合役員への5年ごとの表彰です。

- 受賞理由 今回は28組合、個人36人が受賞。
- ・会員生協の経営再建や設立・合併等の支援活動を通じた
県内の生活協同組合の発展・向上への貢献。
 - ・県内5連合会による協同組合間提携活動への参画を
通じた、組合員のくらしの願いに応える取り組みの推進。
 - ・食の安全など署名活動や意見書提出等を通して、様々な
県条例制定への役割発揮。
 - ・岐阜県と災害協定締結や、防災対策への継続的な関わりに
よる会員生協の防災対策強化の支援。
 - 「消費者ネットワーク岐阜」や「岐阜県ユニセフ協会」の発足と
継続的な運営支援。
 - ・核兵器廃絶運動など平和の取り組み、安心してらせる社会づくりの活動
への幅広い貢献。

(5) 広報活動の課題

行政、議会、関係する
方々(150名)に生協
の情報誌等をお送り
し、活動を紹介してい
ます。

県連ホームページでの
情報発信に取り組んで
います。



(6) 経営相談や支援の課題

会員生協の健全経営のために

県連の理事会では、各
生協の損益や財務状況
を毎回報告しあい、経営
について交流していま
す。



岐阜県の検査にも立ち会い、指摘事項や改善内容
も共有し、各生協の運営力向上に活かしています。

これからもよろしくお願ひします

1月～5月の予定

◎2018年度活動の総仕上げ

- ・わが家の防災チェックシート(3月) ～職員の方の防災意識を高める～
- ・消費者行政実態調査(1月締切り) ～5月に向けて提言をまとめます～
- ・ヒバクシャ国際署名 ～毎月の推進活動、岐阜県民の会の支援
- ・食の安全分野のパブリックコメント ～「岐阜県食品衛生監視指導計画」
「第4期食品安全行動基本計画」
- ・監査実務学習会(2/14)

◎2019年度への準備 ～会員生協、県連の方針・計画検討に～

- ・日本生協連2030ビジョンの情報発信
- ・SDGs学習会(2/12 県連理事会)
- ・2019年度岐阜県生協連方針・活動計画・予算検討

⇒ 6月22日(土) 第44回通常総会

